



みんなの手で広がる緑



市民や企業など、大勢の皆さんが参加してくれています。

子供たちの育てた花が学校を彩る

市では、小学校などに種子や土を提供し、子供たちに花を育ててもらい取り組みを進めています。

東区の北光小学校では、毎年全児童が、校舎周辺の歩道に花を植えています。夏には花壇がペチュニアなどに彩られ、地域からも愛される場になっています。



→地域の住民や保護者も一緒になって苗を植えます

北光小学校6年2組
むらた さりな
村田 紗璃奈さん

夏になって花壇がカラフルになるたび、やって良かった!と思います。



北光小学校6年1組
とざわ ゆうき
兎澤 侑紀さん

1年生のときから花を植えてきた思い出は、これからもずっと忘れないと思う。



植 樹

山口緑地、茨戸川緑地などで、市民参加による植樹を行っており、昨年度は計約1万5,000本の苗木を植えました。また、結婚などの慶事があった家庭へ、希望により記念樹を配っており、昨年度は約6,200本を配布しました。



↑山口緑地での植樹祭には450人が参加

企業と連携した取り組み

昨年は、(株)ニトリが旭丘高校に120本のサクラを、シャープ(株)が山口緑地に1,000本の苗木を植えました。本年度も創成川公園や山口緑地などで、企業との連携協定による緑づくりを継続します。



住民が力を合わせて地域の庭をつくる

市では、道路の空き地を使った地域主体の庭づくりに取り組んでいます。

豊平区南羊ヶ丘町内会では、道路未利用地をきれいな庭にしたいと考えていました。土木センターに相談した結果、国が後援するコンテストに応募することに。見事最高賞を受賞し、賞金を使って地域の憩いの庭が完成しました。



↑庭の名前は小学生が提案した「ゆめガーデン」に

庭のデザインを考案した
こばやし まつ こ
小林 松子さん

新しい庭には、北国らしい針葉樹や葉物など、グリーン中心に植え、ベンチも置きました。草取りや水やりはひと苦勞ですが、成長を楽しみに、町内の有志で力を合わせ頑張っています。



さまざまな取り組みを通じて、札幌市は、19年度以降の毎年度7万本以上の木を植えています



新しい公園ができました

五天山公園

ホテルの生息を目指す小川や炊事広場などを備えた総合公園が完成しました(パークゴルフ場は5/4(祝)、テニスコートは6/1(月)オープン)。

所在地 西区福井423

交通機関 地下鉄東西線発寒南駅からジェイ・アール北海道バス 西野福井線[発41]乗車、「福井10丁目」下車

詳細 五天山公園管理事務所 ☎662-2424

